



不正薬物押収量 2.7 トン超え 統計史上最高を記録

～令和 7 年の東京税関における関税法違反事件の取締り状況～

東京税関が令和 7 年に摘発した不正薬物は、447 件（前年比約 1.4 倍）/押収量約 2,721kg（同約 1.6 倍）・約 2 万錠（同約 61%減）となった。

（使用回数 3,200 万回以上、末端密売価格 534 億 7,000 万円相当以上）

主な薬種別の摘発は、

覚醒剤 92 件（同約 5%増）/約 751kg（同約 35%減）

大麻草 35 件（同約 47%減）/約 1,158kg（同約 7.1 倍）

THC 類製品 93 件（同約 2.4 倍）/約 212kg（同約 2.6 倍）

コカイン 59 件（同約 2.0 倍）/約 160kg（同約 2.9 倍）

ケタミン 47 件（同約 2.2 倍）/約 234kg（同約 6.2 倍）

指定薬物 74 件（同約 3.0 倍）/約 32kg（同約 11.8 倍）

であった。

金地金等の摘発は 102 件（同約 68%減）/約 347kg（同約 41%減）であった。

[主な特徴]

- ◆ 航空機旅客による不正薬物の密輸入が急増
- ◆ 大麻草・コカイン・ケタミン・指定薬物の押収量が過去最多を記録
- ◆ 過去最大となる 1 トン超えの大麻草を摘発

1 社会悪物品の摘発実績

種類	年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	前年比	構成比
覚醒剤	件	62	204	192	88	92	105%	21%
	kg	452	502	1,795	1,163	751	65%	28%
大麻草	件	27	17	28	66	35	53%	8%
	kg	10	7	80	162	1,158	714%	43%
THC類製品 (大麻樹脂等)	件	24	29	20	39	93	238%	21%
	kg	59	99	51	82	212	259%	8%
ヘロイン	件	-	-	-	1	-	全減	-
	kg	-	-	-	0	-	全減	-
コカイン	件	14	17	53	29	59	203%	13%
	kg	9	22	65	55	160	289%	6%
MDMA等	件	14	39	28	35	26	74%	6%
	kg	17	59	70	164	170	103%	6%
	千錠	21	11	29	51	20	39%	100%
ケタミン	件	13	39	24	21	47	224%	11%
	kg	12	27	39	38	234	617%	9%
その他麻薬	件	3	5	10	7	16	229%	4%
	kg	0	0	1	0	2	455%	0%
	千錠	0	-	-	-	-	-	-
向精神薬	件	1	6	1	1	4	400%	1%
	kg	0	0	-	-	0	全増	0%
	千錠	-	1	0	0	0	240%	0%
あへん	件	1	-	-	-	1	全増	0%
	kg	4	-	-	-	2	全増	0%
指定薬物	件	23	36	25	25	74	296%	17%
	kg	2	4	2	3	32	1177%	1%
合計	件	182	392	381	312	447	143%	100%
	kg	565	721	2,102	1,667	2,721	163%	100%
	千錠	21	11	29	51	20	39%	100%

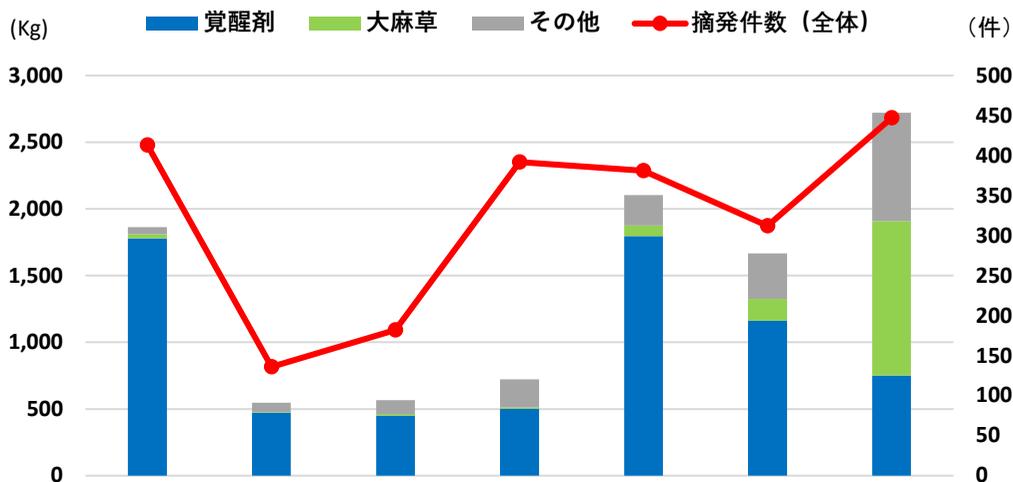
銃砲	件	-	1	-	1	-	全減	-
	丁	-	1	-	1	-	全減	-
うち拳銃	件	-	1	-	1	-	全減	-
	丁	-	1	-	1	-	全減	-
拳銃部品	件	-	-	-	-	-	-	-
	点	-	-	-	-	-	-	-

1. 税関が摘発した密輸入事犯の他、警察等他機関が摘発した事件で、税関が当該事件に関与したものを含む。
2. 覚醒剤は、覚醒剤及び覚醒剤原料の合計を示す。
3. THC類製品とは、大麻の有害成分であるTHC類（テトラヒドロカンナビノール類）を含有するものをいう。
4. THC類製品には、令和6年12月12日に施行された大麻取締法及び麻薬向精神薬取締法の一部を改正する法律における改正前の大麻樹脂等を含む。
5. MDMA等は、MDMA、MDA及びMDEの合計を示す。
6. その他麻薬には、LSD、サイロシビン等が含まれる。
7. 端数処理のため数値が合わないことがある。
8. 数量の表記について、「0」とは500gまたは500錠未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。
9. 令和7年の数値は速報値である。鑑定未了につき含まれないものがある。
10. 個々の表・グラフ等についても同様である。

2 不正薬物摘発状況

- 押収量約2,721kgは、令和5年の約2,102kgを超えて統計史上最多を更新した。
- 東京税関の押収量は全国税関の8割以上を占めた。
- 航空機旅客からの押収量は、前年比約2.5倍と急増した。
- 形態別押収量では、航空機旅客が約49%、商業貨物が約46%を占めた。

① 摘発実績の推移



		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	全国比
東京	摘発件数 (件)	413	136	182	392	381	312	447	45%
	押収量 (kg)	1,864	548	565	721	2,102	1,667	2,721	85%
全国	摘発件数 (件)	1,047	745	836	1,046	825	1,012	1,000	-
	押収量 (kg)	3,339	1,928	1,251	1,346	2,741	2,794	3,211	-

② 形態別

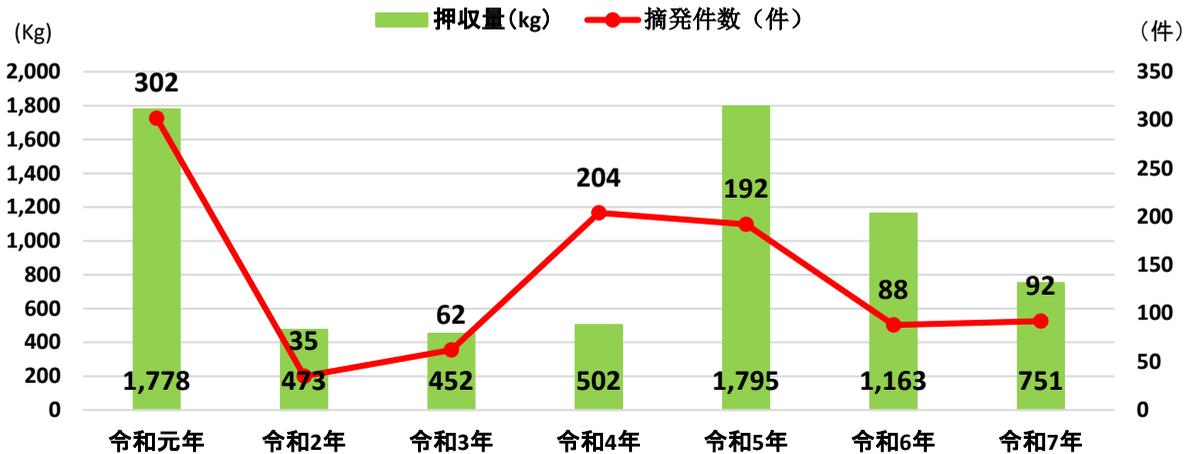
	令和6年		令和7年	
	件	kg	件	kg
航空機旅客	115	542	204	1,340
羽田空港	56	281	96	855
成田空港	59	261	108	486
商業貨物	92	950	118	1,255
海上貨物	3	467	1	1,047
航空貨物	89	483	117	208
国際郵便物	105	176	124	125
船舶乗組員等	-	-	1	0
合計	312	1,667	447	2,721

前年比		構成比	
摘発件数	押収量	摘発件数	押収量
177%	247%	46%	49%
171%	304%	21%	31%
183%	186%	24%	18%
128%	132%	26%	46%
33%	224%	0%	38%
131%	43%	26%	8%
118%	71%	28%	5%
全増	全増	0%	0%
143%	163%	100%	100%

3 覚醒剤摘発状況

- 押収量約751kgは前年比で減少したが、依然として高水準であった。
- 形態別では、航空機旅客からの押収量が前年比約2倍に増加し、全体の約8割を占めた。
- 仕出地域別では、北米からの押収量が全体の約6割を占めた。

① 摘発実績の推移

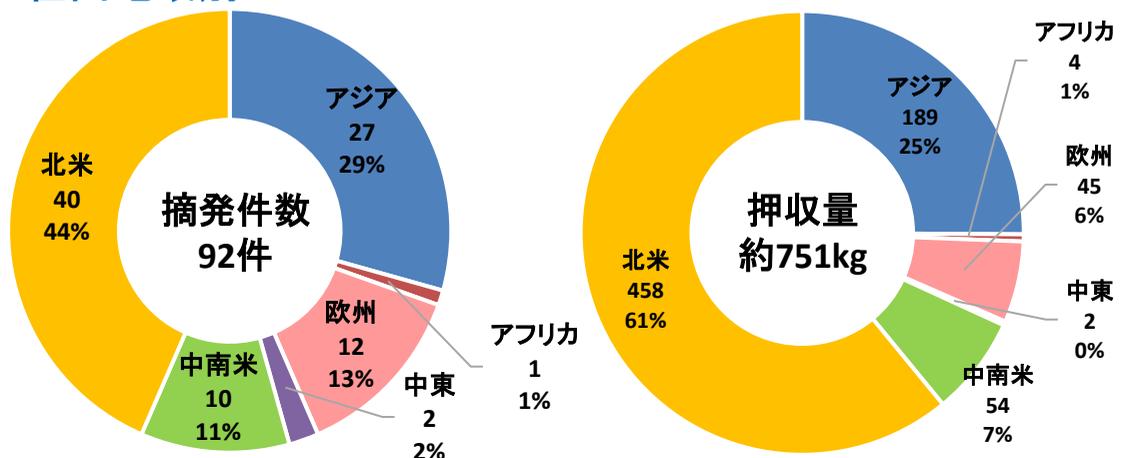


② 形態別

	令和6年		令和7年	
	件	kg	件	kg
航空機旅客	39	290	56	600
羽田空港	16	111	27	384
成田空港	23	179	29	217
商業貨物	38	861	27	135
海上貨物	2	467	-	-
航空貨物	36	394	27	135
国際郵便物	11	12	9	15
船舶乗組員等	-	-	-	-
合計	88	1,163	92	751

前年比		構成比	
摘発件数	押収量	摘発件数	押収量
144%	207%	61%	80%
169%	347%	29%	51%
126%	121%	32%	29%
71%	16%	29%	18%
全減	全減	-	-
75%	34%	29%	18%
82%	125%	10%	2%
-	-	-	-
105%	65%	100%	100%

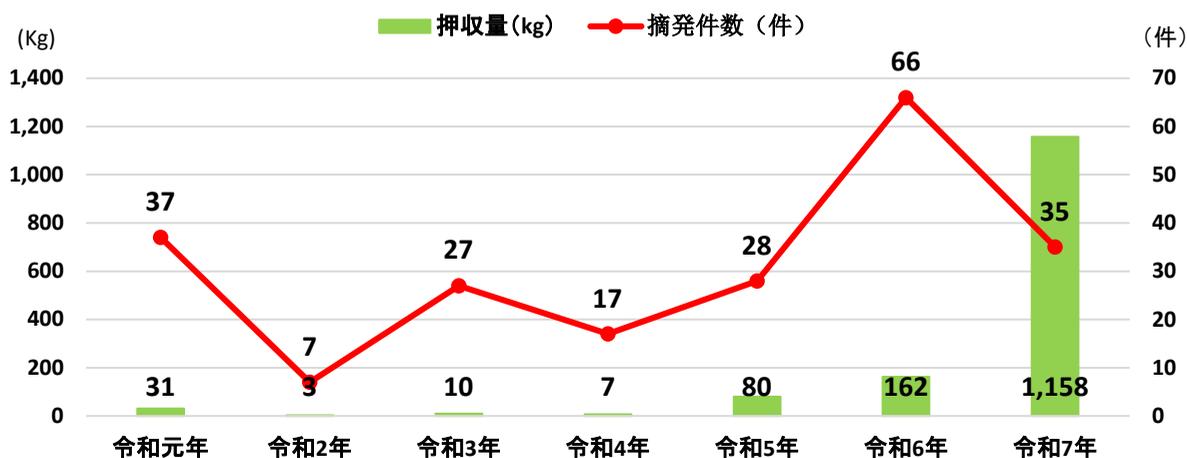
③ 仕出地域別



4 大麻草摘発状況

- 押収量約1,158kgは、平成16年の約469kgを超えて過去最多を記録した。
- 海上貨物から過去最大となる1トンを超える摘発があり、形態別押収量の大半を占めた。
- 仕出地域別では、アジア仕出が大半を占めた。

① 摘発実績の推移

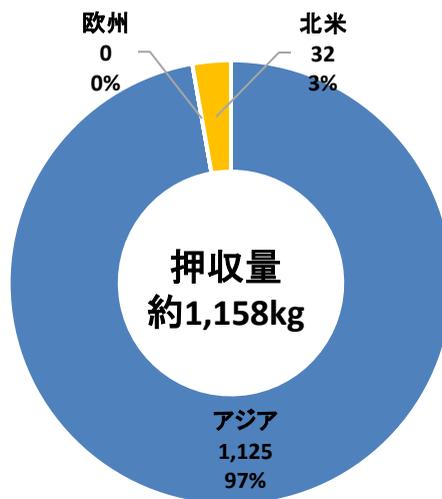
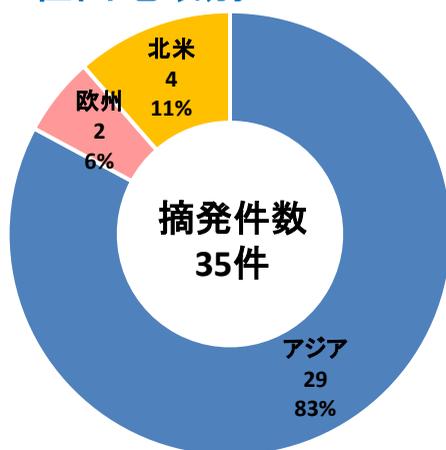


② 形態別

	令和6年		令和7年	
	件	kg	件	kg
航空機旅客	15	29	16	90
羽田空港	5	6	4	7
成田空港	10	23	12	82
商業貨物	9	17	3	1,049
海上貨物	1	0	1	1,047
航空貨物	8	17	2	2
国際郵便物	42	116	15	19
船舶乗組員等	-	-	1	0
合計	66	162	35	1,158

前年比		構成比	
摘発件数	押収量	摘発件数	押収量
107%	308%	46%	8%
80%	120%	11%	1%
120%	358%	34%	7%
33%	6162%	9%	91%
100%	約25.5万倍	3%	90%
25%	13%	6%	0%
36%	16%	43%	2%
全増	全増	3%	0%
53%	714%	100%	100%

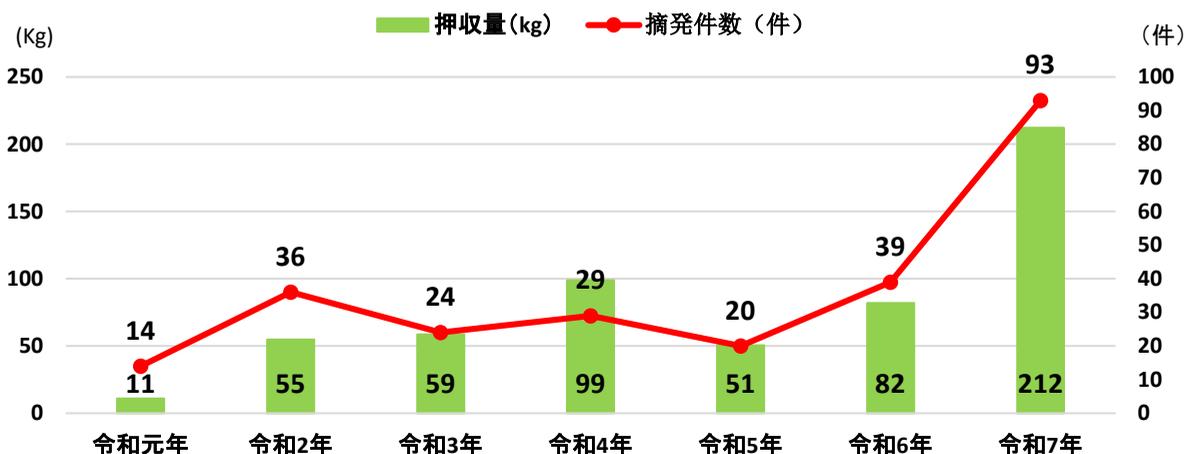
③ 仕出地域別



5 THC類製品摘発状況

- 摘発件数93件は過去最高を記録した。
- 航空機旅客からの押収量が前年比約4.7倍と急増し、全体の約8割を占めた。
- 仕出地域別では、摘発件数・押収量共に北米仕出が最多であった。

① 摘発実績の推移

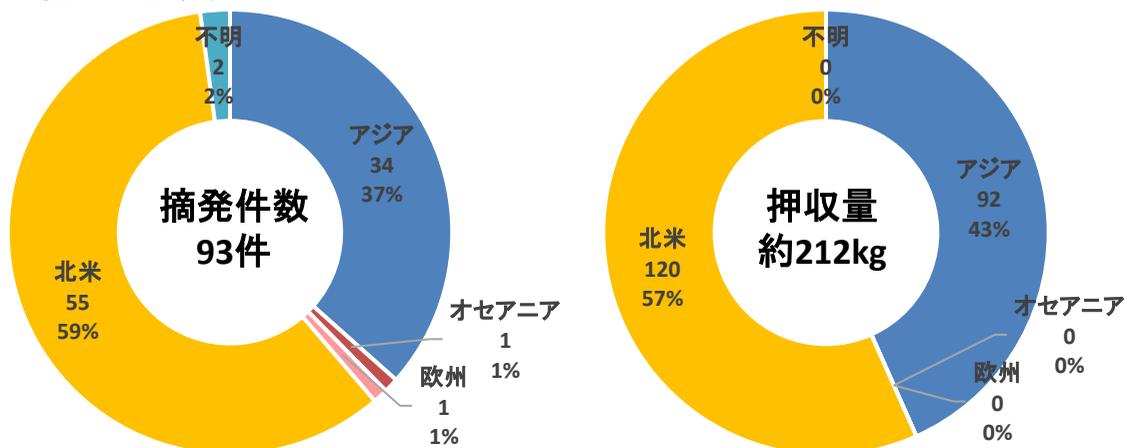


② 形態別

	令和6年		令和7年	
	件	kg	件	kg
航空機旅客	15	36	36	170
羽田空港	9	17	16	113
成田空港	6	19	20	57
商業貨物	13	19	29	13
海上貨物	-	-	-	-
航空貨物	13	19	29	13
国際郵便物	11	27	28	30
船舶乗組員等	-	-	-	-
合計	39	82	93	212

前年比		構成比	
摘発件数	押収量	摘発件数	押収量
240%	471%	39%	80%
178%	680%	17%	53%
333%	292%	22%	27%
223%	70%	31%	6%
-	-	-	-
223%	70%	31%	6%
255%	108%	30%	14%
-	-	-	-
238%	259%	100%	100%

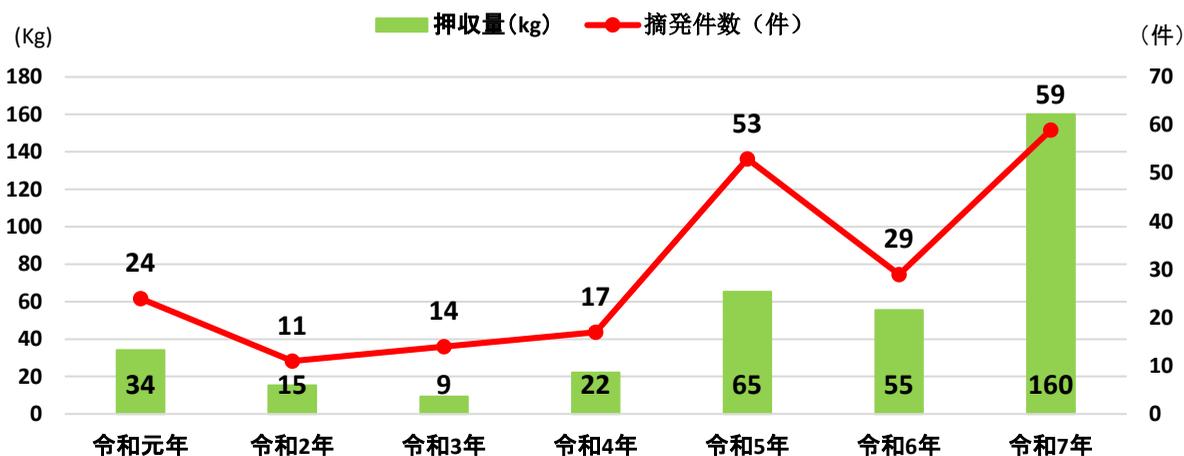
③ 仕出地域別



6 コカイン摘発状況

- 摘発件数・押収量共に、令和5年を超えて過去最高を記録した。
- 形態別では、航空機旅客からの摘発が全体の大半を占めた。
- 仕出地域別では、摘発件数・押収量共に中南米仕出が最多であった。

① 摘発実績の推移

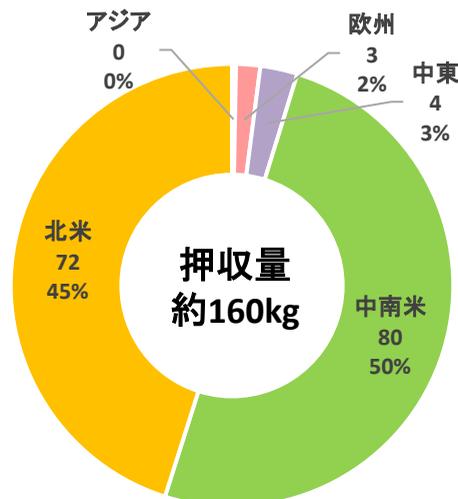
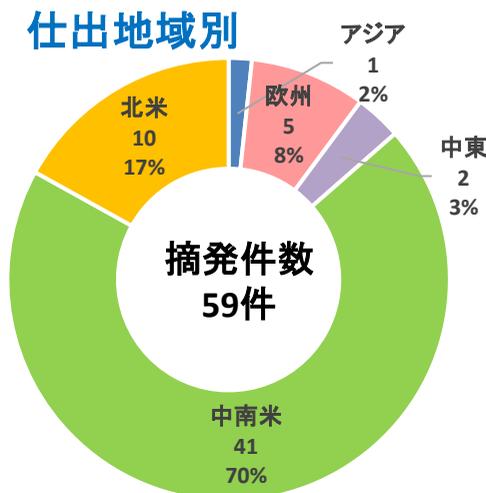


② 形態別

	令和6年		令和7年	
	件	kg	件	kg
航空機旅客	21	48	55	160
羽田空港	9	26	33	142
成田空港	12	22	22	18
商業貨物	5	3	3	0
海上貨物	-	-	-	-
航空貨物	5	3	3	0
国際郵便物	3	4	1	0
船舶乗組員等	-	-	-	-
合計	29	55	59	160

前年比		構成比	
摘発件数	押収量	摘発件数	押収量
262%	331%	93%	100%
367%	538%	56%	88%
183%	83%	37%	11%
60%	7%	5%	0%
-	-	-	-
60%	7%	5%	0%
33%	1%	2%	0%
-	-	-	-
203%	289%	100%	100%

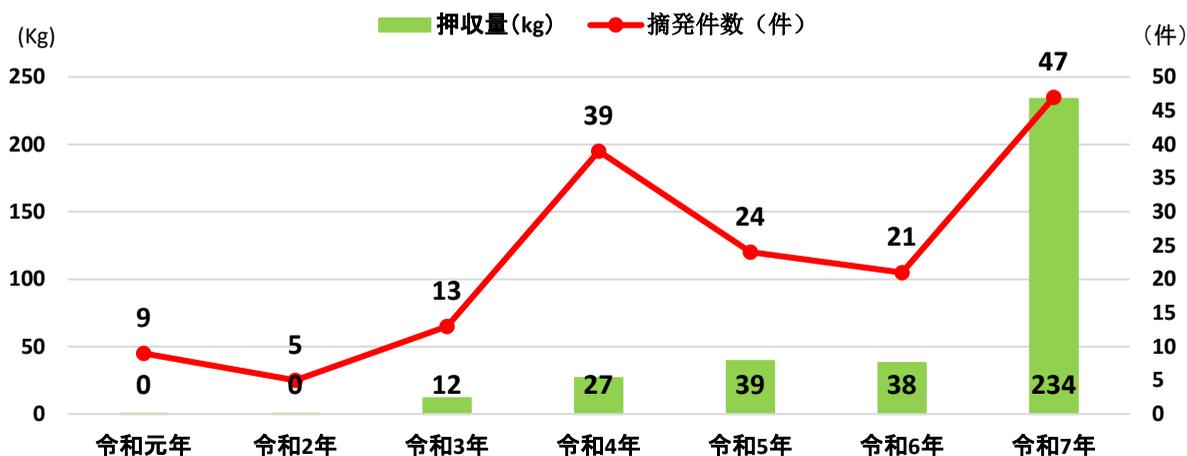
③ 仕出地域別



7 ケタミン摘発状況

- 摘発件数、押収量共に急増し、過去最高を記録した。
- 航空機旅客からの押収量約175kgは前年比約10倍と急増し、全体の大半を占めた。
- 仕出地域別では、摘発件数・押収量共に欧州仕出が大半を占めた。

① 摘発実績の推移

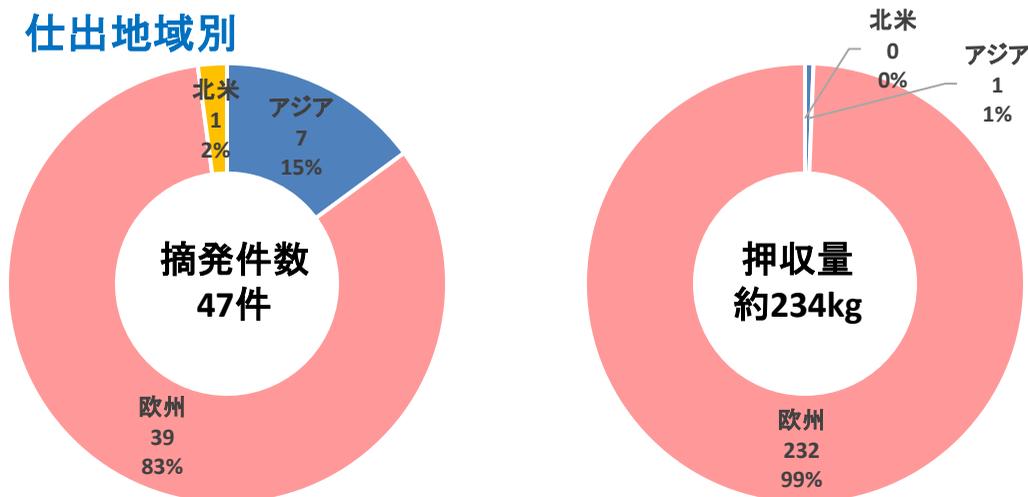


② 形態別

	令和6年		令和7年	
	件	kg	件	kg
航空機旅客	3	17	16	175
羽田空港	2	12	6	118
成田空港	1	5	10	58
商業貨物	11	15	17	30
海上貨物	-	-	-	-
航空貨物	11	15	17	30
国際郵便物	7	6	14	28
船舶乗組員等	-	-	-	-
合計	21	38	47	234

前年比		構成比	
摘発件数	押収量	摘発件数	押収量
533%	1032%	34%	75%
300%	976%	13%	50%
1000%	1168%	21%	25%
155%	208%	36%	13%
-	-	-	-
155%	208%	36%	13%
200%	444%	30%	12%
-	-	-	-
224%	617%	100%	100%

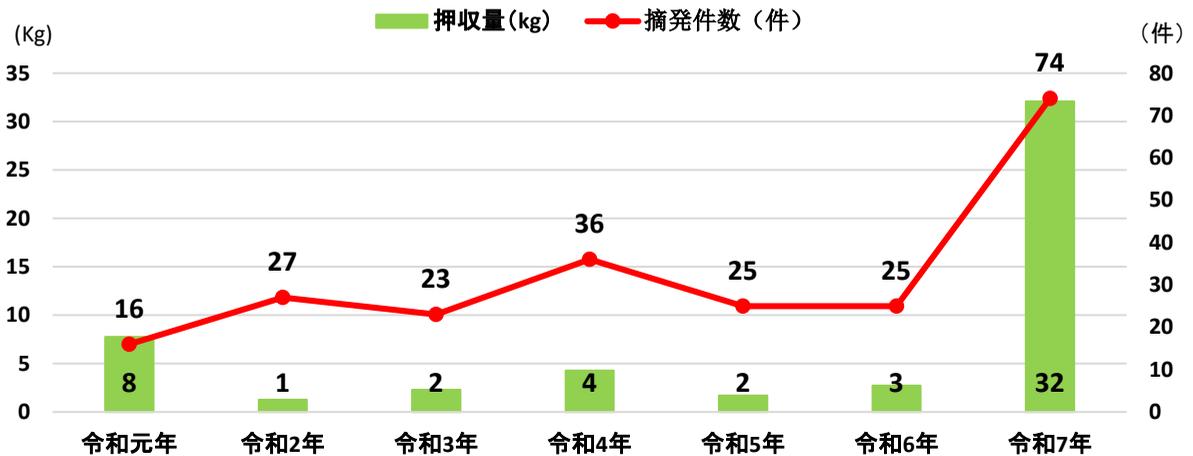
③ 仕出地域別



8 指定薬物摘発状況

- 押収量約32kgは、平成27年の約10kgを超え過去最多を記録した。
- 形態別では、国際郵便物からの摘発が大半を占めた。
- 仕出地域別では、摘発件数・押収量共にアジア仕出が大半を占めた。

① 摘発実績の推移

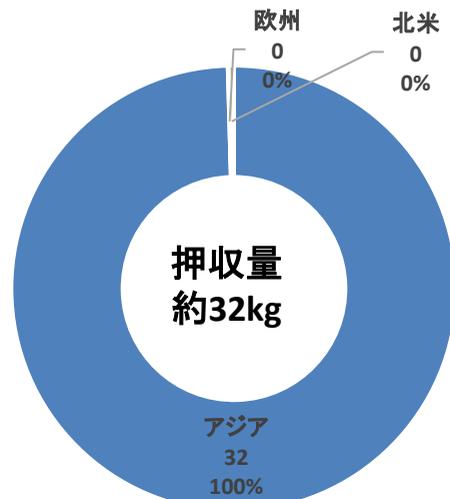
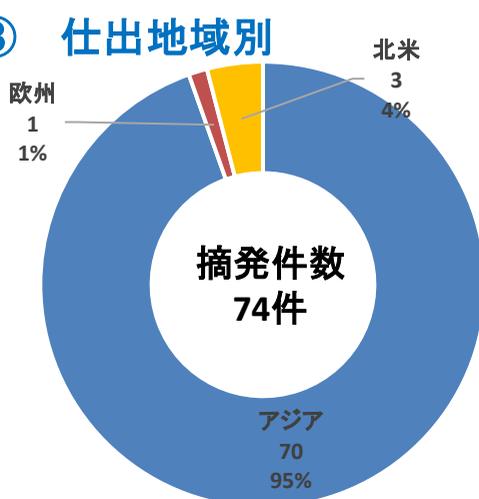


② 形態別

	令和6年		令和7年	
	件	kg	件	kg
航空機旅客	3	0	2	1
羽田空港	2	0	-	-
成田空港	1	(注)鑑定未了	2	1
商業貨物	-	-	27	2
海上貨物	-	-	-	-
航空貨物	-	-	27	2
国際郵便物	22	3	45	29
船舶乗組員等	-	-	-	-
合計	25	3	74	32

前年比		構成比	
摘発件数	押収量	摘発件数	押収量
67%	1988%	3%	4%
全減	全減	-	-
200%	-	3%	4%
全増	全増	36%	6%
-	-	-	-
全増	全増	36%	6%
205%	1080%	61%	90%
-	-	-	-
296%	1177%	100%	100%

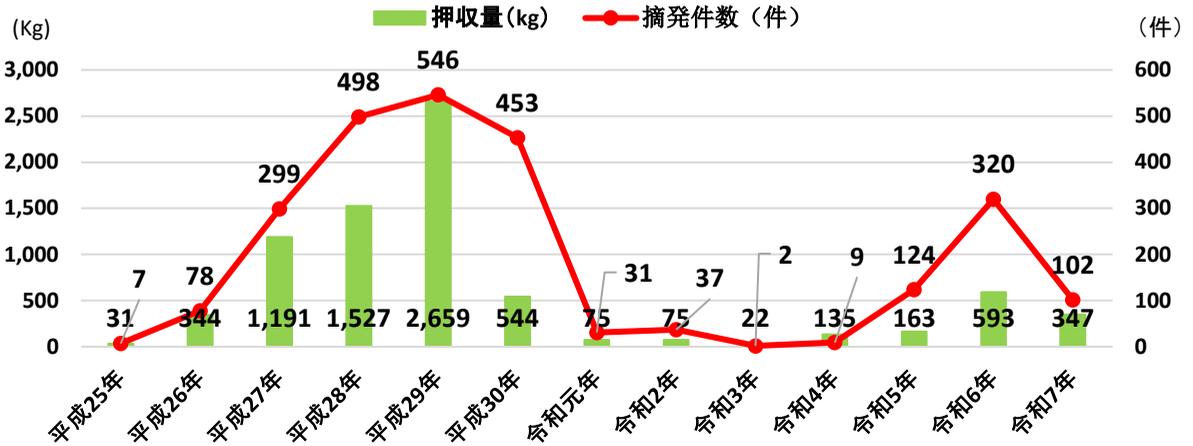
③ 仕出地域別



9 金地金等摘発状況

- 摘発件数、押収量共に前年比で減少した。
- 形態別では、摘発件数は航空機旅客、押収量は航空貨物からの摘発が大半を占めた。
- 仕出地別では、摘発件数・押収量共に香港仕出が最多であった。

① 摘発実績の推移

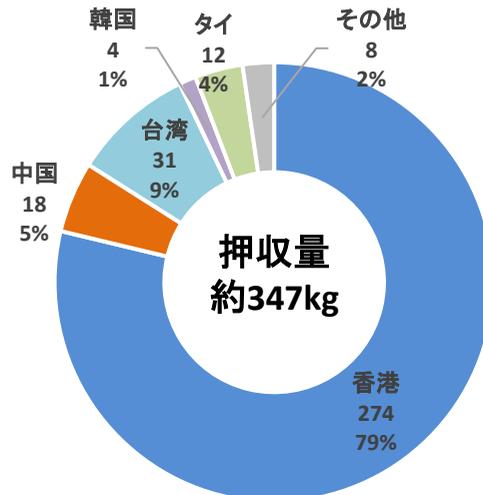
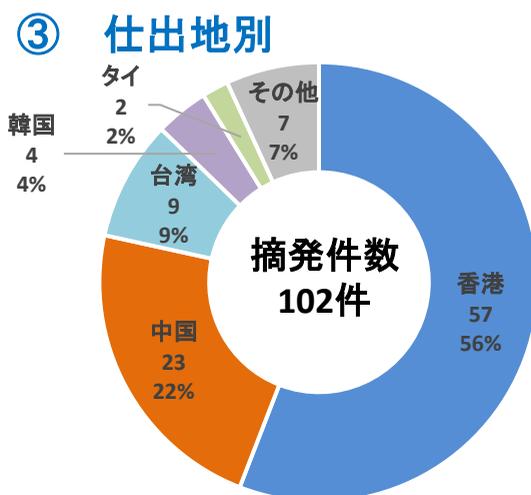


② 形態別

	令和6年		令和7年	
	件	kg	件	kg
航空機旅客	290	373	81	88
羽田空港	79	116	16	28
成田空港	211	256	65	61
商業貨物	20	216	19	257
海上貨物	-	-	-	-
航空貨物	20	216	19	257
国際郵便物	10	5	2	2
船舶乗組員等	-	-	-	-
合計	320	593	102	347

前年比		構成比	
摘発件数	押収量	摘発件数	押収量
28%	24%	79%	25%
20%	24%	16%	8%
31%	24%	64%	17%
95%	119%	19%	74%
-	-	-	-
95%	119%	19%	74%
20%	36%	2%	1%
-	-	-	-
32%	59%	100%	100%

③ 仕出地別



10 摘発事例①

【事例1 アメリカ来航空機旅客】
スーツケースに隠匿された**覚醒剤約32.1kg**
を摘発 (令和7年9月・羽田税関支署)



【事例2 メキシコ来航空貨物】
ラジエーターに隠匿された**覚醒剤相当量**を
摘発 (令和7年7月・東京税関本関)



【事例3 イギリス来航空貨物】
衣類に染み込ませた**覚醒剤相当量**を摘発
(令和7年10月・東京税関本関)



【事例4 ベトナム来国際郵便物】
透明液体に溶かされた**覚醒剤約2.9kg**を摘
発 (令和7年7月・東京外郵出張所)



【事例5 ベトナム来海上貨物】
炭の箱から**大麻草約1,046.9kg**を摘発
(令和7年6月・大井出張所)



【事例6 タイ来国際郵便物】
バイクシートに隠匿された**大麻草約1.0kg**を
摘発 (令和7年10月・東京外郵出張所)



10 摘発事例②

【事例7 アメリカ来航空機旅客】
プラスチックボトルに隠匿された**THC類製品**
約**17.6kg**を摘発
(令和7年7月・羽田税関支署)



【事例8 カナダ来国際郵便物】
プラスチック製容器に隠匿された**THC類製品**
約**1.8kg**を摘発(令和7年3月・東京税関本関)



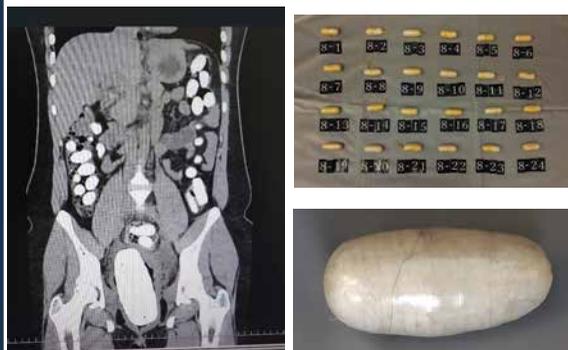
【事例9 パナマ来航空貨物】
通信機器内に隠匿された**コカイン相当量**を
摘発 (令和7年10月・東京税関本関)



【事例10 エクアドル来航空機旅客】
スーツケース二重底に隠匿された**コカイン**
約**6.2kg**を摘発
(令和7年12月・羽田税関支署)



【事例11 ブラジル来航空機旅客】
嚥下・体腔内に隠匿された**コカイン相当量**を
摘発 (令和7年3月・羽田税関支署)



【事例12 ドイツ来航空貨物】
天板内に隠匿された**MDMA約4.8kg**を摘発
(令和7年6月・東京税関本関)



10 摘発事例③

【事例13 イギリス来航空貨物】
額縁内に隠匿された**ケタミン約4.0kg**を摘発
(令和7年1月・東京税関本関)



【事例14 イギリス来航空機旅客】
スーツケースに隠匿された**ケタミン約32.8kg**
を摘発 (令和7年6月・羽田税関支署)



【事例15 タイ来航空貨物】
ボトル内に隠匿された**指定薬物(通称エトミ
デート)約1.9kg**を摘発
(令和7年11月・東京税関本関)



【事例16 タイ来国際郵便物】
国際郵便物内から**指定薬物(通称ミトラギニ
ン)約4.0kg**を摘発
(令和7年4月・東京外郵出張所)



【事例17 香港来航空貨物】
水道蛇口に隠匿された**金約8.0kg**を摘発
(令和7年6月・東京税関本関)



【事例18 香港来航空貨物】
化粧箱底部に隠匿された**金約1.8kg**を摘発
(令和7年8月・東京税関本関)

